【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成24年9月20日(2012.9.20)

【公表番号】特表2011-530520(P2011-530520A)
【公表日】平成23年12月22日(2011.12.22)
【年通号数】公開・登録公報2011-051
【出願番号】特願2011-522171(P2011-522171)
【国際特許分類】
*Ａ６１Ｋ　45/00　(2006.01)*
*Ａ６１Ｋ　31/7088　(2006.01)*
*Ａ６１Ｋ　48/00　(2006.01)*
*Ａ６１Ｐ　25/28　(2006.01)*
*Ａ６１Ｋ　38/22　(2006.01)*
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　45/00
Ａ６１Ｋ　31/7088
Ａ６１Ｋ　48/00
Ａ６１Ｐ　25/28
Ａ６１Ｋ　37/24

【手続補正書】
【提出日】平成24年8月2日(2012.8.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
有効量の1つまたは複数の種類の、炎症メディエーター、または完全長もしくは非変異体の炎症メディエーターと実質的に同じ生物学的活性を示すその機能的断片もしくは変異体、または該炎症メディエーターをコードするポリヌクレオチド、または該炎症メディエーターの産生を誘導する化合物もしくは剤、または該炎症メディエーター、該ポリヌクレオチド、該化合物もしくは剤を含む組成物を含む、ヒトまたは動物への投与用のヒトまたは動物における認知障害を治療するための薬学的組成物であって、
該炎症メディエーターが血液脳関門を通過することができる、前記薬学的組成物。
【請求項２】
前記炎症メディエーターが、fms関連チロシンキナーゼ3(Flt3)リガンド、インターロイキン-6(IL-6)、マクロファージ遊走阻止因子(MIF)、インターロイキン-1(IL-1)、インターロイキン-3(IL-3)、エリスロポエチン(EPO)、血管内皮増殖因子A(VEGF-A)、低酸素誘導性転写因子(HIF-1α)、インシュリン様増殖因子-1(IGF-1)、腫瘍壊死因子(TNF)、顆粒球コロニー刺激因子(G-CSF)、顆粒球/マクロファージコロニー刺激因子(GM-CSF)、幹細胞因子(SCF)、ダルベポエチン(ARANESP)、もしくはメタロプロテイナーゼ、または完全長もしくは非変異体の炎症メディエーターと実質的に同じ生物学的活性を示すその機能的断片もしくは変異体の1つまたは複数を含む、請求項1記載の薬学的組成物。
【請求項３】
前記炎症メディエーターが、GM-CSF、または完全長もしくは非変異体GM-CSFと実質的に同じ生物学的活性を示すその機能的断片もしくは変異体を含む、請求項1記載の薬学的組成物。

【請求項４】
前記炎症メディエーターがGM-CSFの生物学的等価物を含む、請求項1記載の薬学的組成物。
【請求項５】
前記炎症メディエーターが、治療されたヒトまたは動物の血漿または脳におけるアミロイドβレベルを減らすことができる、請求項1記載の薬学的組成物。
【請求項６】
GM-CSFが、治療されたヒトまたは動物の血漿または脳における神経のもつれを減らすことができる、請求項3記載の薬学的組成物。
【請求項７】
認知障害がアルツハイマー病によって引き起こされる、またはアルツハイマー病に起因する、請求項1記載の薬学的組成物。
【請求項８】
前記炎症メディエーター、該炎症メディエーターをコードするポリヌクレオチド、または該炎症メディエーターの産生を誘導する化合物もしくは剤が頭蓋内に投与される、請求項1記載の薬学的組成物。
【請求項９】
前記炎症メディエーター、該炎症メディエーターをコードするポリヌクレオチド、または該炎症メディエーターの産生を誘導する化合物もしくは剤が頭蓋内注入によって投与される、請求項1記載の薬学的組成物。
【請求項１０】
前記炎症メディエーター、該炎症メディエーターをコードするポリヌクレオチド、または該炎症メディエーターの産生を誘導する化合物もしくは剤が非神経細胞または非神経組織に投与される、請求項1記載の薬学的組成物。
【請求項１１】
治療前にヒトまたは動物が認知障害について評価されている、請求項1記載の薬学的組成物。
【請求項１２】
薬学的に許容される担体、希釈剤、または溶質を含む、請求項1記載の薬学的組成物。
【請求項１３】
ポリヌクレオチドが発現構築物の中に入れて提供される、請求項1記載の薬学的組成物。
【請求項１４】
発現構築物が神経細胞においてポリヌクレオチドの発現をもたらす、請求項13記載の薬学的組成物。
【請求項１５】
神経細胞がヒト細胞である、請求項14記載の薬学的組成物。
【請求項１６】
前記炎症メディエーターの産生を誘導する化合物または剤がEPOまたはHIF-1αである、請求項1記載の薬学的組成物。
【請求項１７】
認知障害が、脳卒中、ダウン症候群、ボクサー認知症、外傷性脳損傷、AIDS関連認知症、レヴィー小体病、もしくはピック病によって引き起こされる、またはこれらに起因する、請求項1記載の薬学的組成物。
【請求項１８】
i)G-CSFおよび/またはGM-CSFならびにii)ダルベポエチンおよび/またはEPOを含む、請求項1記載の薬学的組成物。
【請求項１９】
前記請求項のいずれか一項において定義された、1つまたは複数の種類の炎症メディエーター、ポリヌクレオチド、または組成物を1つまたは複数の容器の中に含む、キット。

【請求項２０】
i)G-CSFならびにii)ダルベポエチンおよび/またはEPOを含む、請求項1記載の薬学的組成物。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１６】
本発明はまた、本明細書に記載の有効量の炎症メディエーターを投与する工程を含む、認知機能に関連する記憶問題または関連認知症を有するヒトまたは動物において認知障害の進行を遅延または阻害するための方法に関する。
[本発明1001]
有効量の1つまたは複数の種類の、血液脳関門を通過できる炎症メディエーター、または完全長もしくは非変異体の炎症メディエーターと実質的に同じ生物学的活性を示すその機能的断片もしくは変異体、または該炎症メディエーターをコードするポリヌクレオチド、または該炎症メディエーターの産生を誘導する化合物もしくは剤を、ヒトまたは動物に投与する工程を含む、ヒトまたは動物における認知障害を治療するための方法。
[本発明1002]
前記炎症メディエーターが、fms関連チロシンキナーゼ3(Flt3)リガンド、インターロイキン-6(IL-6)、マクロファージ遊走阻止因子(MIF)、インターロイキン-1(IL-1)、インターロイキン-3(IL-3)、エリスロポエチン(EPO)、血管内皮増殖因子A(VEGF-A)、低酸素誘導性転写因子(HIF-1α)、インシュリン様増殖因子-1(IGF-1)、腫瘍壊死因子(TNF)、顆粒球コロニー刺激因子(G-CSF)、顆粒球/マクロファージコロニー刺激因子(GM-CSF)、幹細胞因子(SCF)、ダルベポエチン(ARANESP)、もしくはメタロプロテイナーゼ、または完全長もしくは非変異体の炎症メディエーターと実質的に同じ生物学的活性を示すその機能的断片もしくは変異体の1つまたは複数を含む、本発明1001の方法。
[本発明1003]
前記炎症メディエーターが、GM-CSF、または完全長もしくは非変異体GM-CSFと実質的に同じ生物学的活性を示すその機能的断片もしくは変異体を含む、本発明1001の方法。
[本発明1004]
前記炎症メディエーターがGM-CSFの生物学的等価物を含む、本発明1001の方法。
[本発明1005]
前記炎症メディエーターが、治療されたヒトまたは動物の血漿または脳におけるアミロイドβレベルを減らすことができる、本発明1001の方法。
[本発明1006]
GM-CSFが、治療されたヒトまたは動物の血漿または脳における神経のもつれを減らすことができる、本発明1003の方法。
[本発明1007]
認知障害がアルツハイマー病によって引き起こされる、またはアルツハイマー病に起因する、本発明1001の方法。
[本発明1008]
前記炎症メディエーターが頭蓋内に投与される、本発明1001の方法。
[本発明1009]
前記炎症メディエーターが頭蓋内注入によって投与される、本発明1001の方法。
[本発明1010]
前記炎症メディエーターが非神経細胞または非神経組織に投与される、本発明1001の方法。
[本発明1011]
治療前にヒトまたは動物を認知障害について評価する工程をさらに含む、本発明1001の

方法。
[本発明1012]
組成物が、薬学的に許容される担体、希釈剤、または溶質を含む、本発明1001の方法。
[本発明1013]
ポリヌクレオチドが発現構築物の中に入れて提供される、本発明1001の方法。
[本発明1014]
発現構築物が神経細胞においてポリヌクレオチドの発現をもたらす、本発明1013の方法。
[本発明1015]
神経細胞がヒト細胞である、本発明1014の方法。
[本発明1016]
前記炎症メディエーターの産生を誘導する化合物または剤がEPOまたはHIF-1αである、本発明1001の方法。
[本発明1017]
認知障害が、脳卒中、ダウン症候群、ボクサー認知症、外傷性脳損傷、AIDS関連認知症、レヴィー小体病、もしくはピック病によって引き起こされる、またはこれらに起因する、本発明1001の方法。
[本発明1018]
i)G-CSFおよび/またはGM-CSFならびにii)ダルベポエチンおよび/またはEPOがヒトまたは動物に投与される、本発明1001の方法。
[本発明1019]
前記本発明のいずれかにおいて定義された、1つまたは複数の種類の炎症メディエーター、ポリヌクレオチド、または組成物を1つまたは複数の容器の中に含む、キット。